

# 読書のすゝめ

その23

H 28

7 / 15

## 重要!

### 新着図書から

### (小論文を書くために読んでおきたい本)

#### \*医療系

『医療の限界』(小松秀樹) ・ 『救命』(海堂尊 編) ・ 『話を聞かない医師・思いが言えない患者』(磯部光章) ・ 『寄りそ医』(中村伸一) ・ 『がんばらない』(鎌田實)

#### \*理系

『ルリボシカミキリの青』(福岡伸一) ・ 『物理学者、ゴミと闘う』(広瀬立成) ・ 『「フクシマ」論』(開沼博) ・ 『エネルギー進化論』(飯田哲也)

#### \*人文系

『それでも日本人は「戦争」を選んだ』(加藤陽子) ・ 『たったひとつの「真実」なんてない』(森達也) ・ 『ローカリズム原論』(内山節) ・ 『「個性」を煽られる子どもたち』(土井隆義) ・ 『なつかしい時間』(長田弘)

#### \*法学系

『9条どうでしょう』(内田樹) ・ 『デモクラシーの論じ方』(杉田敦) ・ 『国家はぼくらを守らない』(田中理) ・ 『憲法はむずかしくない』(池上彰)

#### \*教育系

『日本人のしつけは衰退したか』(広田照幸) ・ 『教育という病』(内田良) ・ 『学び』から逃走する子どもたち』(佐藤学) ・ 『キャリア教育のウン』(児美川孝一郎) ・ 『ドキュメント高校中退』(青砥恭) ・ 『わかりあえないことから』(平田オリザ)

#### \*経済系

『就活のまえに』(中沢孝夫) ・ 『ブラック企業』(今野晴貴) ・ 『限界集落の真実』(山下祐介) ・ 『若者はなぜ「就職」できなくなったのか?』(児美川孝一郎) ・ 『農業がわかると、社会のしくみが見えてくる』(生源寺眞一)

#### \*社会学系

『「家族」難民』(山田昌弘) ・ 『差別の現在』(中西新太郎) ・ 『僕らはいつまで「ダメ出し社会」を続けるのか』(荻上チキ) ・ 『希望難民』(一行様) (古市憲寿)

#### \*福祉系

『福祉を変える経営』(小倉昌男) ・ 『風になる』(東田直樹) ・ 『介護保険 地域格差を考える』(中井清美) ・ 『呆けたカントに「理性」はあるか』(大井玄)

#### \*国際関係系

『イスラームから世界を見る』(内藤正典) ・ 『競争と公平感』(大竹文雄) ・ 『日本はどう報じられているか』(石沢靖治) ・ 『ODA 日本に何ができるか』(渡辺利夫)

#### \*学際系

『できることをしよう』(糸井重里) ・ 『街場のメディア論』(内田樹) ・ 『文明の災禍』(内山節) ・ 『街場の五輪論』(内田樹ほか) ・ 『ぼくらの民主主義なんだぜ』(高橋源一郎)

#### \*スポーツ系

『上昇思考』(長友佑都) ・ 『スポーツは「良い子」を育てるか』(永井洋一) ・ 『ジャンルに関係なく読んでおきたい本』

『カミングアウト・レターズ』(砂川秀樹) ・ 『大学選びより10倍大切なこと』(筒井美紀) ・ 『こころが折れそうになったとき』(上原隆) ・ 『ヒンシユクの達人』(ビートたけし) ・ 『学生時代にやらなくてもいい20のこと』(朝井リョウ) ・ 『ふたりのママから、きみたちへ』(東小雪+増原裕子)



分野別一覧が図書館内の「コーナー」にありますので参考にしてください。

